

近赤外3波長ラインセンサカメラ

JN3 λ -0509 / 0508HR

近赤外の3波長を同時に検出できる3板式のラインセンサカメラです。

通常の可視光カラーカメラでは検出できない品質や成分に関する情報を高速に取得することができます。



主な用途

高速で搬送される材料のインライン全数検査に効果を発揮します。

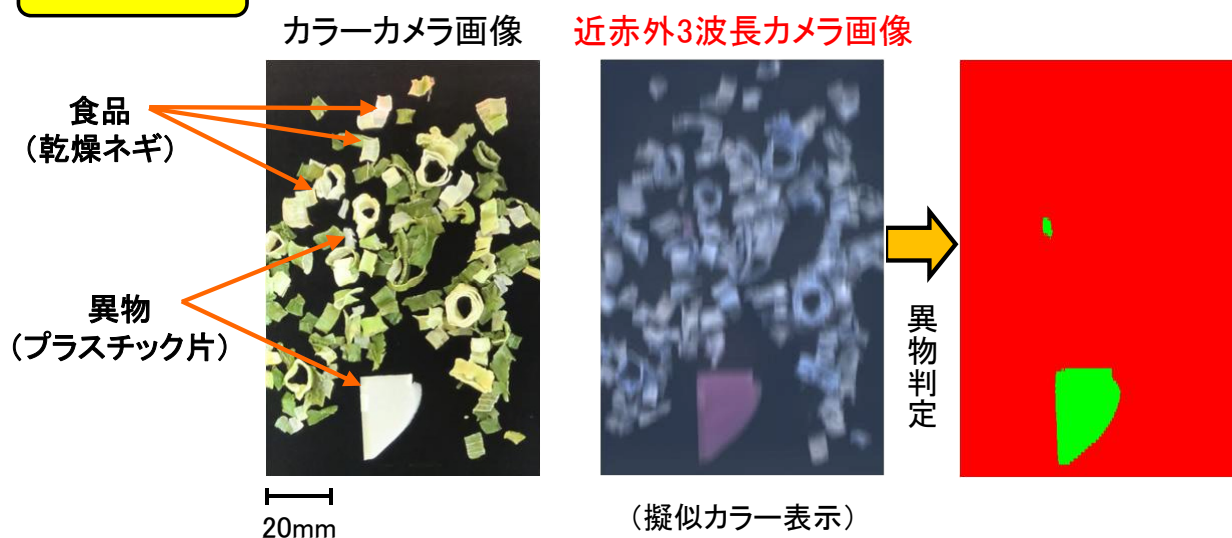
- 食品の品質検査（腐敗、グレード、品種、水分量、成熟度など）
 - 食品の異物混入検査
 - 樹脂の選別（黒色樹脂を除く）
 - 原材料の品質検査（成分の違い、水分量など）
- など……

特長

- 有機物の品質検査に適した特徴的な3波長を使用して、可視光では分らない現象を可視化
- ラインセンサカメラによる1次元撮像により、高速搬送材料のインライン検査に好適
- 共通の光軸で3波長成分を検出し、位置ずれのない3波長画像取得が可能
- 長方形リニアイメージセンサ採用により、高感度検査が可能^{*)}
- 防塵を考慮した筐体構造

^{*)} 高感度モデルのみ

適用例



JFEテクノロジーでは、長年の分光技術や検査システム開発で養ったノウハウを活かし、本カメラを搭載し、検査ニーズに適した解析ソフトを装備した測定/検査システムもご提供いたします。

機能

- ◆ 同期モード設定(内部/外部)が可能
- ◆ 水平ビニング機能を搭載
- ◆ スキャンコンバータによる映像スキャン方向の選択が可能
- ◆ テストパターン発生機能によりカメラの動作検証、検査装置の接続検証が可能
- ◆ 自己診断機能を搭載
- ◆ ゲインおよびオフセット設定機能を搭載
- ◆ 画素補正(FPN、PRNU、シェーディング)が可能
- ◆ 電源電圧、内部温度及びカメラステータスのモニタリング機能を搭載

仕様

項目	仕様	
種類	近赤外3板式ラインセンサカメラ	
モデル	高感度モデル	高解像度モデル
型式	JN3 λ -0509	JN3 λ -0508HR
受光センサ	InGaAs リニアイメージセンサ (波長感度範囲 950～1700 nm)	
画素数	512画素	
画素サイズ	25 μm × 500 μm	25 μm × 25 μm
イメージサイズ	12.8 mm × 0.5 mm	12.8 mm × 0.025 mm
サンプリングレート	5MHz	
ラインレート	最大 9.15 kHz	最大 8.15 kHz
検出波長	λ 1) 約1,200 nm λ 2) 約1,400 nm λ 3) 約1,600 nm	
データ出力	カメラリンク Base (8bit) / Medium (10/12bit)	
データ出力コネクタ	MDR 26pin	
入力電圧	11～16 DCV(標準 12～15DCV)	
レンズマウント	Fマウント	
外形サイズ	90mm(W) × 90mm(H) × 88mm(D)	
動作温度	0～45℃	
適合規格	RoHS	

上記仕様は予告なく変更される場合があります。



JFE テクノリサーチ 株式会社
<http://www.jfe-tec.co.jp>

〒100-0004
 東京都千代田区大手町2丁目7番1号
 JFE商事ビル7F
 フリーダイヤル:0120-643-777